

# いなべ 暮らし

皆さんから応募いただいたエッセイや写真を紹介するコーナーです。皆さんからの応募をお待ちしております。

応募フォーム▼



写真用応募フォーム▼



市内の中学2年生による「わたしのいなべ暮らし」がスタート！今月号は員弁中学校の生徒さん。

**田んぼ**

いなべ市に12年間住んで良いなと思ったところは、木や田んぼ、畑などが多く、たくさん自然に触れ合えることです。

外に出なくても家の前から山の景色を見ることができ、家の裏を見れば、猿がカキを食べている様子も見られます。

私のおじいちゃんは、田んぼで重機を動かしています。小6の時、重機に乗せてもらってすごく憧れました。私の将来の夢の一つは、田んぼの大きな重機を動かすことです。今、おじいちゃんがたくさん美味しいお米を作ってくれるように、私も美味しいお米を作りたいなと思いました。

たくさん自然で囲まれたいなべ市をこれから守っていききたい。そして、お米を作れるように頑張ります。(員弁中学校2年 多湖耀音)



▲おじいちゃんとおさんぽ (大安町 仲紀子 31)



▲散歩の途中に寄り道。東一色集落センターの遊具にて♪ (員弁町 亀川夏希 32)

## 西の山と私

私はいなべに生まれ、いなべ育ちで75歳となりました。私が子どもの頃は鈴鹿山脈を西の山と呼び朝起きてまず西の山。竜ヶ岳・藤原岳を眺め今日の天気を判断していました。そうして一日の生活の始まりです。

小学校低学年の頃、祖母が西の山を見て「今日は雨が降るから傘を持って行った方が良い」と教えてくれました。よく当たっていました。二十歳前後の数年、実家を離れ街の生活を経験し

たけれど馴染めず、会社の山岳部に入りました。小さい時から眺めていた藤原岳がはじめての山登りで、大変感激したのを覚えています。半世紀以上前に結婚し、実家の近くですが今でも目が覚めると二階の窓を開け西の山を見るのが習慣づいています。この風景が一番好きです。

「ふるさとの山に向かひて言ふことなしふるさとの山はありがたきかな」(石川啄木)

(大安町 館たみ子 75)

## いなべと自然

最近、近所でシラサギをよく見かけます。シラサギが田んぼに来るようになると、夏だなあと感じます。シラサギの飛んでいる姿はとても美しく、見ているだけで気持ちが落ち着きます。

シラサギの他にも、スズメやキジなど、さまざまな種類の鳥が見られます。全てとても可愛くて、いつまでも眺めていられます。(員弁中学校2年 山崎蒼典)



生活情報「まいめる」



携帯用「モバイルサイト」

救急医療情報

- 三重県救急医療情報センター ☎059-229-1199
- いなべ医師会(在宅当番医) 📞http://inabe-med.or.jp/
- 医療ネットみえ 📞https://www.qq.pref.mie.lg.jp/

人口情報(令和3年10月1日現在)

総人口: 45,073 (-45)  
世帯: 18,750 (-23)  
男: 23,090 (-14) 女: 21,983 (-31)

